



2018年度（平成30年度）

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

# 年次報告

**知らない人だからこそ  
はなせること。**

ひみつは  
まもるよ

名まえは  
言わなくても  
いい

4つの約束

切りたい  
ときには  
切っていい

どんなことも  
いっしょに  
考える

チャイルドラインは、  
18歳までの子どもがかける「でんわ」です。

**チャイルドライン。**  
**☎0120-99-7777**

毎週月～土曜日  
午後4時～午後9時

電話代はかかりません（ケータイ電話・FAX・公衆電話からもOKです）  
※お断り電話は、はじめに料金を入れてください。電話が切れると必ずります。  
埼玉県警察本部八ヶ岳チャイルドライン活動センター（電話0487）

チャイルドラインうえだ運営委員会

# 2018 年度（平成 30 年度） 事業報告

## ① チャイルドラインうえだ運営

### ・電話受付業務

隔週水曜日の午後 4 時から午後 6 時半・毎週木曜日の午後 4 時から午後 9 時・第 5 金曜日の午後 4 時から午後 11 時まで実施。

### ・「子どもサポーターズ養成講座（第 13 期受け手養成講座）」全 11 講座開講

1	9/2	このママ子育て・子育ては想定外の・	中澤佳子氏
2	9/2	子どもたちの置かれている現状	内田宏明氏
3	9/8	愛着障がいについて	川島良雄氏
4	9/8	LGBT について	長岡春奈氏
5	9/22	命と性 電話の中から	安達倭雅子氏
6	9/22	発達障がいについて	山本京子氏
7	10/8	子どものためってなんだろう	廣木克行氏
8	10/20	自分の傾向を知る・ワークショップ	夏目宏明氏
9	10/20	子どもの話を聴ける人になるために	兼重尚子氏
10	10/28	子どもと貧困	美谷島越子氏
11	10/28	今なぜチャイルドラインが必要か	清川輝基氏



神戸大学名誉教授 廣木克行氏 ↑

- ・「受け手」・・・第 13 期「受け手」2 名を選任。「受け手」継続研修会を 6 回開催。
- ・「支え手」・・・「支え手」会議・研修会を 5 回開催。 ・運営委員会を 4 回・全体交流会を 1 回開催。

## ② 広報

- ・年次報告作成と配布。
- ・7/9 記者会見（信毎・東信ジャーナル・信州民報掲載。上田ケーブルビジョン放送）
- ・市広報・社協うえだ広報に受け手養成講座の記事掲載
- ・長野県の子どもに、チャイルドラインカード・ポスターを配布。（カード:25 万枚） 7 月
- ・9/22 上田市民ふれあい広場参加
- ・9/25 SBC ラジオ「中澤佳子のうっぴいステーション」出演
- ・1/28 上田市いじめ問題対策連絡協議会出席
- ・2/24 講演会 「子どもへのいじめ・虐待なぜこんなに増えるの？」 講師：坪井節子氏

## ③ チャイルドライン支援センターの事業に参加・協力

総会 6 月 エリア会議 9 月・2 月 エリア研修 11 月 全国運営者会議 12 月

## 2018 年度（平成 30 年度） 収支決算 （単位：千円、千円未満切捨て）

◇収入 1,659（内訳）	受講費 47、	寄付金 25、	補助金(県費)742、
	賛助会費 58、	協賛金 50、	その他 299、
			繰越金 436
◇支出 1,597（内訳）	人件費 805、	報償費 325、	旅費 96、
	需用費 161、	役務費 149、	負担 49
	委託料 10		

# チャイルドラインうえだ

平成30年度 集計より (抜粋)

## 1. 電話受付件数(月別) — 大人を除く —

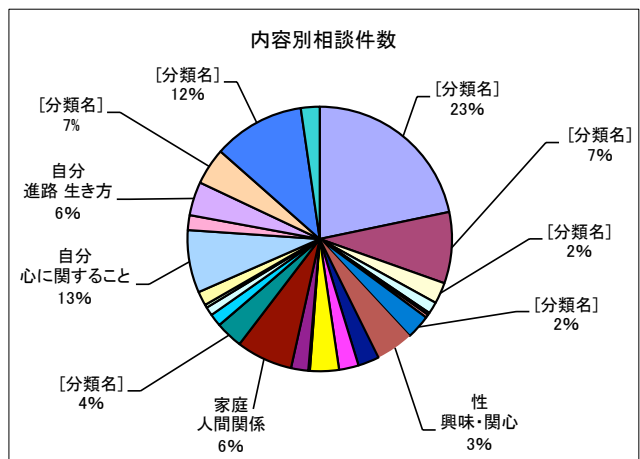
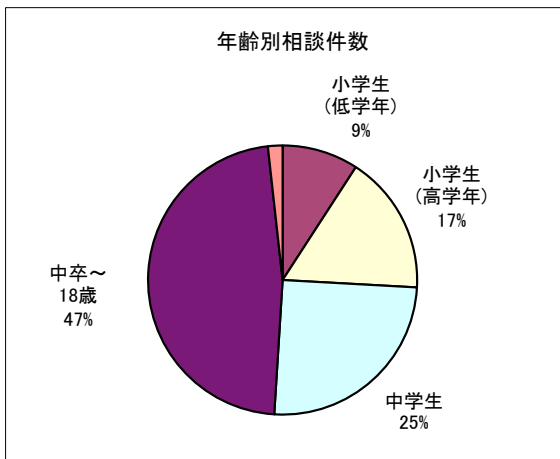
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会話成立	89	116	93	96	144	107	119	119	118	104	119	86	1,310
その他	245	337	199	221	398	255	196	301	238	152	259	208	3,009
合計	334	453	292	317	542	362	315	420	356	256	378	294	4,319

## 2. 年齢別相談件数(会話成立件数中)

年齢	未就学	小学生 (低学年)	小学生 (高学年)	中学生	中卒～ 18歳	不明	合計
男	0	41	66	128	287	13	535
女	0	79	153	201	332	10	775
件数	0	120	219	329	619	23	1,310
割合(%)	0.0	9.2	16.7	25.1	47.3	1.8	100

## 3. 内容別相談件数

相談内容	未就学	小学生 (低学年)	小学生 (高学年)	中学生	中卒～ 18歳	不明	合計	割合(%)
学校 人間関係		39	83	72	106	2	302	23.1
学校 いじめ		14	26	31	23	1	95	7.3
学校 勉強・成績		5	3	8	14		30	2.3
学校 不登校			2	7	7		16	1.2
学校 けが・パワハラ・体罰			1	5	1		7	0.5
学校 その他			1		2		3	0.2
部活				15	14		29	2.2
性 興味・関心			3	14	19		36	2.7
性 性器				5	6	1	12	0.9
性 自慰				7	6		13	1.0
性 性行動				1	10		11	0.8
性 多様性				4	8		12	0.9
性 その他				7	22		29	2.2
家庭 人間関係		8	12	25	34	2	81	6.2
家庭 虐待		5	9	12	20	2	48	3.7
家庭 貧困			1				1	0.1
家庭 その他					15		15	1.1
職場					6		6	0.5
ネットトラブル		1		2	8	1	12	0.9
地域		3	8	5	7		23	1.8
自分 心に関すること		7	23	29	96	10	165	12.6
自分 身体に関すること		5	1	15	5	1	27	2.1
自分 進路・生き方			2	25	51		78	6.0
自分 恋愛			11	11	63	1	86	6.6
自分 雑談		31	29	26	65	1	152	11.6
自分 その他		2	4	3	11	1	21	1.6
合計	0	120	219	329	619	23	1,310	100.0



今年度、ご支援いただいた方々を紹介させていただきます(順不同)

**賛助会員** (一口以上の会費をご支援くださいました)

町田美智子様 福澤佳子様 関口サヨ子様 山崎俊海様 丸山正明様 笠原邦正様 坂口洋子様 樋口光代様  
矢島扶桑様 木内かず子様 山本美穂子様 樋口孝子様 宮下省二様 水出秀子様 西沢逸郎様  
柳澤実千代様 東城治美様 櫻井秀子様 小林千津子様 竹花千江子様 滝沢ひで子様 小林三喜雄様  
窪田八平様 小林とみ子様 小林恭子様 新参町教会婦人部様  
コーラスかわせみ様(カード協賛)

**寄付**

小林彰様 中村彰様 匿名 2 名様

この場を借りて、御礼申し上げます

**長野県チャイルドライン推進協議会合同講演会開催**

**子どもへの虐待・いじめ なぜこんなに増えるの？**

**～子どものシェルター「カリヨン」設立の坪井節子氏が語る子どもの今～**



日時：平成 31 年 2 月 24 日 (日) 13:00～15:00

会場：ひとまちげんき・健康プラザうえだ

共催：上田市

弁護士として、いじめ・少年犯罪・虐待などに苦しむ子どもたちの相談や救済活動に携わっている坪井氏から、最前線での実際の活動について語っていただきました。

講演会の後半では、社会的に非常に関心の高まっているテーマに 150 名余の出席者から活発な質問が上がり、ひとつひとつに丁寧に答えてくださる先生の言葉から出席者一同今自分にできることは何かを真剣に考える機会となりました。

**子どもたちの生の声に向き合う『チャイルドラインうえだ』を支援してください。**

お寄せいただく会費は、チャイルドラインうえだの活動運営資金として役立たせていただき年次報告をお送りいたします

チャイルドラインうえだ運営委員会 委員長 小林 彰

運営委員一同

チャイルドラインは 18 歳までの子ども専用電話です。世界 145 の国や地域で開設されています。

日本では 40 都道府県 68 団体が実施している市民活動です。(2019 年 3 月 31 日現在)

**チャイルドラインうえだ 会員会費のご案内**

賛助会員年会費 個人：一口 千円 ・ 団体 法人：一口 5 千円

カード協賛 : 一口 五万円 (協賛社名を全県小・中・高校に配布するカードに掲載します)

郵便払込口座をご利用ください。 ② 払込手数料のご負担は各自お願い申し上げます。

口座番号：00550-4-95513

加入者名：チャイルドラインうえだ

**お問い合わせ・連絡先**チャイルドラインうえだ運営委員会 事務局

事務局直通電話：090-3565-7086 直通 FAX：0268-25-2755

事務局 E メール：cl-ueda@bd.wakwak.com ホームページ：http://park14.wakwak.com/~cl-ueda/

(事務局運営) NPO シヤイン；〒386-0153 上田市岩下 502 番地

「チャイルドラインうえだ」は、長野県、長野県教育委員会、上田市、上田市教育委員会、長野県医師会、長野県弁護士会の後援を得て活動、運営しています。